

## 富山医科薬科大学開学三十周年記念誌

## 目 次

## 『開学30周年記念誌』の発刊によせて

……………小野武年

## 開学三十周年記念式典

式 辞…………… 3

## 祝 辞

富山県知事 石井隆一…………… 5

富山大学長 瀧澤 弘…………… 7

高岡短期大学長 西頭徳三…………… 9

富山県医師会長 篠川賢久……………10

富山県薬剤師会長 沖本洋明……………12

## 記念講演

『限界への挑戦』江崎玲於奈……………14

## 本学を支えてくれた人びと

## 西山敬人基金の創立について

西山敬兼……………27

## 西山敬人君の本学入学直後の急逝にかかわる西山家と本学との連繫について

山本恵一 白木公康

遠藤俊郎 宮村健壮……………29

無 題 斉藤正巳……………32

斉藤正巳氏を語る 山崎高應……………34

## 横田基金の覚え書

山崎高應 森田直賢……………36

## 横田嘉右衛門先生—その晩年—

高久 晃……………37

元富山大学長 横田嘉右衛門先生を憶う

山崎高應……………40

## 随 想

紆余曲折—再編・統合の調印までの足跡—

高久 晃……………45

富山医科薬科大学の整備・充実期

佐々木博……………48

富山医科薬科大学開学30周年に憶う

山崎高應……………50

医薬大での思い出 佐々 學……………57

「永遠の現在」としての杉谷の地

本田 昂……………59

富山医科薬科大学30周年に寄せて

片山 喬……………61

和漢薬の研究会 熊谷 朗……………63

Festina lente (make haste slowly)

高屋憲一……………65

水銀、カドミウムそして石綿

加須屋実……………67

雑種、そして雑草のごとく 伊藤祐輔……………69

開学30周年記念に寄せて 小泉富美朝……………71

開学30周年に寄せて 北川正信……………73

わが医科大30年目の転機に寄せて

辻 陽雄……………74

双六診療所の現状を憂う 堀越 勇……………76

回 想 吉井英一……………78

30年前を想う 小橋恭一……………80

医薬大の功罪—壊滅こそ再生の糸口—

木村正康……………82

富山医科薬科大学附属病院医療情報部

その生い立ち、成長、そして将来展望

山本恵一……………84

富山市杉谷2630の思い出 窪田靖夫……………86

回 想 森田直賢……………88

富山医薬大耳鼻咽喉科学教室の開講当時を

偲んで 水越鉄理……………91

30年間の足跡の重みを土台として

新大学での発展を祈る 矢野三郎……………93

随 想 庭山清八郎……………95

## 第1章 部局等最近十年の歩み

第1節 一般教育等……………99

第2節 医学部及び医学研究科……………102

第3節 薬学部及び薬学研究科……………108

第4節 和漢薬研究所……………112

第5節 附属病院……………117

第6節 附属図書館……………122

## 2 目 次

第7節 事務局	123
第2章 開学三十年のあゆみ	
三十年のあゆみ(年表)	127
富山医科薬科大学校歌	131
富山医科薬科大学応援歌	132
第3章 部局のトピックス	
第1節 新大学再編・統合にあたって	135
第2節 21世紀COEプログラム	145
第3節 大学院充実への新たな一歩 —大学院新設・再編—	
医学系の大学院	149
看護学系の大学院	152
薬学系の大学院	154
第4節 フォーラム富山「創薬」	156
第5節 薬効解析センターの設置とその活動	162
第4章 講座等の沿革	
第1節 一般教育等	
哲 学	167
歴史学	167
心理学	168
行動科学	169
数 学	169
物理学	170
化 学	170
生物学	171
統計・情報科学	171
英 語	172
独 語	173
保健体育	173
保健福祉学	174
日本語・日本事情	174
第2節 医学部	
〈医学科〉	
解剖学	175
生理学	176
生化学	177
再生医学	178
病理学(1)	179

病理学(2)	180
感染予防医学	181
免疫学	182
ウイルス学	183
薬理学	184
放射線基礎医学	185
保健医学	186
公衆衛生学	187
法医学	188
内科学(1)	189
内科学(2)	190
内科学(3)	191
皮膚科学	192
小児科学	193
精神神経医学	194
放射線医学	195
外科学(1)	196
外科学(2)	197
脳神経外科学	199
整形外科	200
産科婦人科学	201
眼科学	202
耳鼻咽喉科学	203
泌尿器科学	204
麻酔科学	205
歯科口腔外科学	206
臨床検査医学	207
和漢診療学	208
救急・災害医学	209
〈看護学科〉	
人間科学・基礎看護学 基礎看護学	210
人間科学・基礎看護学 人間科学(1)	211
人間科学・基礎看護学 人間科学(2)	212
臨床看護学 精神看護学	213
臨床看護学 成人看護学(内科系)	214
臨床看護学 成人看護学(外科系)	215
臨床看護学 小児看護学	216
臨床看護学 母性看護学	217
地域・老人看護学	218
〈医学系研究科〉	
システム情動科学	219
分子神経科学	220

## 第3節 薬学部

## 〈薬科学科〉

薬剤薬理学 (薬剤学) ……221

薬剤薬理学 (薬品作用学) ……222

臨床分析学 (生体認識化学) ……223

臨床分析学 (毒性学) ……224

医薬品化学 (薬化学) ……225

医薬品化学 (薬品製造学) ……226

## 衛生・生物化学講座

(分子神経生物学) ……227

衛生・生物化学 (遺伝情報制御学) ……228

衛生・生物化学 (分子細胞機能学) ……229

薬用資源学 (生薬学) ……230

薬用資源学 (合成化学) ……231

薬用資源学 (薬品分子化学) ……232

薬剤設計学 (物理化学) ……233

薬剤設計学 (構造生物学) ……234

薬物生理学 (生物物理化学) ……235

薬物生理学 (薬品生理学→医療薬学) ……236

附属薬用植物園 ……237

## 〈薬学研究科〉

臨床薬理学 ……238

医薬品安全性学 ……240

## 第4節 和漢薬研究所

生薬資源科学 ……241

化学応用 ……243

薬物代謝工学 ……244

複合薬物薬理学 ……245

病態生化学 ……246

消化管生理学 ……247

臨床利用 ……248

漢方診断学 ……249

和漢薬製剤開発 ……250

薬効解析センター ……251

## 第5節 附属病院

## 〈診療科〉

第一内科 ……252

第二内科 ……253

第三内科 ……254

神経内科 ……255

皮膚科 ……256

小児科 ……257

神経精神科 ……258

放射線科 ……259

第一外科 ……260

第二外科 ……261

脳神経外科 ……262

整形外科 ……263

産科婦人科 ……264

眼科 ……265

耳鼻咽喉科 ……266

泌尿器科 ……267

麻酔科 ……268

歯科口腔外科 ……269

和漢診療科 ……270

## 〈中央診療施設等〉

検査部 ……271

手術部 ……272

放射線部 ……273

材料部 ……274

救急部 ……275

輸血・細胞治療部 ……276

集中治療部 ……277

医療情報部 ……278

光学医療診療部 ……279

周産母子センター ……280

病理部 ……281

総合診療部 ……282

リハビリテーション部 ……283

透析部 ……285

感染症治療部 ……286

フォトセンター ……287

地域医療連携室 ……288

医療安全管理室 ……289

卒後臨床研修センター ……290

薬剤部 ……291

看護部 ……292

第6節 生命科学先端研究センター ……293

第7節 情報処理センター ……294

第8節 保健管理センター ……295

## 第5章 関連団体と地域活動

## 第1節 関連団体

関連病院一開学30周年にあたって—

## 4 目 次

藤田秀春	299	資料	
しらゆり会 柳田友道	300	1 中期目標・中期計画一覧表	367
医学部後援会—30周年を迎えたことで—		2 機構図	377
伏木 弘	301	3 現職員名簿(役職員)	378
薬学部学生後援会 古澤 隆	301	4 定年退官者名簿	379
医学部同窓会 高田良久	302	5 歴代部局長一覧	380
薬学部同窓会 —富山薬窓会の活動—		6 歴代事務局長及び部課長一覧	383
松井竹史	304	7 諸統計	384
第2節 地域活動		1) 職員の定員及び現員	384
公開講座	305	2) 学生の入学定員及び現員	385
リカレント教育	309	3) 各年度受入留学生(各年5月1日)	388
大学等地域開放特別事業	312	4) 奨学生数(独立行政法人日本学生支援機構)	390
第6章 学生生活と課外活動		5) 大学院修了者数	391
第1節 学生生活		6) 学位授与と状況	391
1) 本学教育課程の特色	317	7) 科学研究費補助金採択状況	392
2) 経済援助	319	8 施設等	394
3) 保険制度(学生教育研究災害障害保険)	322	1) 配置図	394
4) 福利厚生施設	323	2) 土地建物面積一覧表	395
5) 健康管理	323	9 附属図書館	396
6) 研 修	324	(1) 蔵書冊数	396
第2節 課外活動		(2) 利用状況	397
1) 文化系サークル活動	325	(3) 文献複写(相互貸借件数)	397
2) 体育系サークル活動	326	(4) 資料費	397
3) サークルリーダー研修会	329	10 附属病院	
4) 大運動会及び春季・秋季スポーツ大会	329	(1) 病床数(7月1日現在の病床数)	398
5) 医薬大祭	329	(2) 診療科別病床数(7月1日現在の病床数)	399
第3節 卒業生の動向		(3) 診療科別病床稼働率	400
1) 医学部医学科	330	(4) 診療科別患者延数	401
2) 薬学部	331	(5) 地域別患者数	403
3) 医学部看護学科	334	(6) 臨床検査件数	404
第7章 国際交流・主宰学会		(7) 手術及び麻酔件数	405
第1節 国際学術交流	339	(8) X線診断検査及びR I検査件数	405
第2節 主宰学会	344	(9) リハビリテーション件数	406
第8章 将来への展望		(10) 分娩件数	406
新大学に期待する 小野武年	359	(11) 年度別処方箋発行枚数	407
		(12) 死亡患者数及び病理解剖件数	407